



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月27日

上場会社名 太平洋工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7250 URL https://www.pacific-ind.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川哲史
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 渡辺智 (TEL) 0584-93-0117
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	49,301	10.9	3,147	89.4	5,254	36.0	3,956	36.0
2023年3月期第1四半期	44,468	7.1	1,662	△50.6	3,864	△0.8	2,909	0.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 12,684百万円(41.9%) 2023年3月期第1四半期 8,937百万円(51.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	67.26	67.13
2023年3月期第1四半期	48.18	48.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	270,142	148,794	54.7
2023年3月期	258,058	138,721	53.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 147,732百万円 2023年3月期 137,717百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	22.00	42.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	20.00	—	22.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	97,500	7.2	5,500	111.5	7,800	40.7	5,000	21.0	85.17
通期	190,000	△0.7	10,500	12.9	14,000	6.0	9,500	2.1	162.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	61,312,896株	2023年3月期	61,312,896株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,768,209株	2023年3月期	1,670,909株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	58,819,012株	2023年3月期1Q	60,383,916株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予測等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【経営成績に関する説明】	2
(2) 【財政状態に関する説明】	2
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】	4
(1) 【四半期連結貸借対照表】	4
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	6
【四半期連結損益計算書】	6
【四半期連結包括利益計算書】	7
(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【経営成績に関する説明】

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日。中国とフランスの子会社は2023年1月1日～2023年3月31日の業績を連結)における世界経済は、ウクライナ情勢の長期化やインフレ抑制のための利上げにより景気減速の懸念が続いております。日本においては、行動制限緩和により社会経済活動が回復しましたが、日米間の金利差拡大による円安の進展や、エネルギー価格の高騰等をはじめとする物価上昇等より先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業分野の自動車関連業界におきましては、半導体などの部品不足の緩和により主要顧客の自動車生産は回復傾向にあります。

このような中、当社グループでは、人員・部材の確保等を行い、受注変動に合わせた生産活動を行ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、販売物量の増加や円安による為替換算の影響もあり、493億1百万円(前年同期比10.9%増)と同期比で過去最高となっております。利益面では、販売物量の増加や原価改善活動を継続的に推進したことにより、営業利益は31億47百万円(前年同期比89.4%増)となりました。経常利益は、円安による為替差益が大きく、52億54百万円(前年同期比36.0%増)と同期比で過去最高益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、39億56百万円(前年同期比36.0%増)と同期比で過去最高益となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(プレス・樹脂製品事業)

販売物量の増加や円安による為替換算の影響が大きく、当事業全体の売上高は353億31百万円(前年同期比13.8%増)となりました。利益面では、販売物量の増加や原価改善の効果等により、営業利益は22億30百万円(前年同期比388.0%増)となりました。

(バルブ製品事業)

円安による為替換算の影響により、当事業全体の売上高は139億16百万円(前年同期比4.0%増)となりました。利益面では、販売物量の減少および材料価格の高騰等により、営業利益は9億5百万円(前年同期比23.0%減)となりました。

(その他)

その他は主に情報関連事業等のサービス事業から成っており、売上高は52百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 【財政状態に関する説明】

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は2,701億42百万円となり、前連結会計年度末と比較して120億84百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は902億14百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億76百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が29億35百万円増加しましたが、現金及び預金が36億64百万円減少したことによるものであります。

固定資産は1,799億28百万円となり、前連結会計年度末と比較して125億61百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が71億49百万円、時価評価等に伴い投資有価証券が52億49百万円増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は538億35百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億99百万円の増加となりました。これは主に、賞与引当金が6億61百万円減少しましたが、未払金が15億51百万円増加したことによるものであります。

固定負債は675億12百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億11百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が5億17百万円減少しましたが、固定負債のその他が13億20百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、為替換算調整勘定が52億47百万円、その他有価証券評価差額金が34億66百万円増加したことにより、前連結会計年度末から100億73百万円増加し1,487億94百万円となりました。

有利子負債は、前連結会計年度末から5億69百万円減少し、606億47百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は54.7%となり、前連結会計年度末と比較して、1.3ポイント増加しました。

(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

当社グループを取り巻く環境は、ウクライナ情勢による物価上昇、エネルギーや原材料価格の高騰、利上げなどによる金融資本市場の変動等により厳しい状況が続くものと想定されます。

このような中、第1四半期の連結業績実績に加え、顧客の生産情報、各種経済予測等の入手可能な情報に基づき、第2四半期累計期間および通期の連結業績予想を修正いたしました。また、為替レートの前提は、第2四半期連結会計期間以降は1US\$=130円と置いております。

これらの仮定には不確実性が含まれているため、今後の状況等によっては、実際の業績が予想から大きく乖離する可能性があります。

2024年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想値の修正 (2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	91,000	5,000	6,500	4,500	76.65
今回修正予想(B)	97,500	5,500	7,800	5,000	85.17
増減額(B-A)	6,500	500	1,300	500	—
増減率(%)	7.1%	10.0%	20.0%	11.1%	—
(ご参考)前年同期実績 (2023年3月期 第2四半期累計)	90,911	2,601	5,542	4,131	68.75

2024年3月期 通期の連結業績予想値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	185,000	10,000	13,000	9,000	153.48
今回修正予想(B)	190,000	10,500	14,000	9,500	162.01
増減額(B-A)	5,000	500	1,000	500	—
増減率(%)	2.7%	5.0%	7.7%	5.6%	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	191,254	9,298	13,209	9,301	155.33

2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,088	28,424
受取手形及び売掛金	31,227	34,163
商品及び製品	9,522	9,065
仕掛品	7,414	7,784
原材料及び貯蔵品	6,185	6,389
その他	4,424	4,577
貸倒引当金	△173	△191
流動資産合計	90,690	90,214
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,658	34,460
機械装置及び運搬具（純額）	46,081	48,135
工具、器具及び備品（純額）	2,297	2,327
土地	10,651	10,844
リース資産（純額）	1,311	1,340
建設仮勘定	18,924	21,966
有形固定資産合計	111,924	119,073
無形固定資産		
のれん	6,219	6,282
その他	5,325	5,498
無形固定資産合計	11,545	11,781
投資その他の資産		
投資有価証券	36,636	41,886
その他	7,262	7,189
貸倒引当金	△1	△2
投資その他の資産合計	43,897	49,073
固定資産合計	167,367	179,928
資産合計	258,058	270,142

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,394	13,907
電子記録債務	6,832	7,347
短期借入金	1,015	1,015
1年内返済予定の長期借入金	6,851	6,798
未払金	5,285	6,836
未払法人税等	2,040	2,060
賞与引当金	1,605	944
その他	14,610	14,925
流動負債合計	52,635	53,835
固定負債		
長期借入金	53,350	52,833
役員退職慰労引当金	173	170
退職給付に係る負債	553	564
その他	12,623	13,944
固定負債合計	66,701	67,512
負債合計	119,337	121,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,316	7,316
資本剰余金	7,686	7,686
利益剰余金	94,044	96,679
自己株式	△1,193	△2,478
株主資本合計	107,854	109,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,100	19,566
為替換算調整勘定	13,154	18,402
退職給付に係る調整累計額	608	559
その他の包括利益累計額合計	29,862	38,528
新株予約権	97	97
非支配株主持分	905	964
純資産合計	138,721	148,794
負債純資産合計	258,058	270,142

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	44,468	49,301
売上原価	39,437	42,573
売上総利益	5,030	6,727
販売費及び一般管理費	3,368	3,579
営業利益	1,662	3,147
営業外収益		
受取利息	12	74
受取配当金	335	405
持分法による投資利益	274	337
為替差益	1,323	857
その他	347	530
営業外収益合計	2,293	2,205
営業外費用		
支払利息	74	76
その他	16	21
営業外費用合計	90	98
経常利益	3,864	5,254
特別損失		
固定資産除売却損	54	20
特別損失合計	54	20
税金等調整前四半期純利益	3,810	5,234
法人税等	880	1,252
四半期純利益	2,929	3,981
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,909	3,956

【四半期連結包括利益計算書】

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,929	3,981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△775	3,456
為替換算調整勘定	6,615	5,254
退職給付に係る調整額	45	△48
持分法適用会社に対する持分相当額	122	40
その他の包括利益合計	6,007	8,702
四半期包括利益	8,937	12,684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,880	12,621
非支配株主に係る四半期包括利益	57	62

(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

米国子会社が保有する一部の機械装置について、従来、耐用年数を7年として減価償却を行ってきましたが、直近の設備投資の大型化等の状況変化に応じて、機械装置の使用実態を見直した結果、当第1四半期連結会計期間より、耐用年数を15年に見直し、将来にわたり変更しております。

この変更により、従来と比べて、当第1四半期連結会計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益がそれぞれ411百万円増加しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	31,034	13,382	44,416	51	44,468	—	44,468
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	7	7	△7	—
計	31,034	13,382	44,416	58	44,475	△7	44,468
セグメント利益	457	1,176	1,633	14	1,647	14	1,662

- (注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。
2 セグメント利益の調整額14百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,331	13,916	49,248	52	49,301	—	49,301
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	0	0	△0	—
計	35,331	13,916	49,248	52	49,301	△0	49,301
セグメント利益	2,230	905	3,135	0	3,136	11	3,147

- (注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。
2 セグメント利益の調整額11百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

(会計上の見積りの変更)に記載の通り、米国子会社が保有する一部の機械装置について、従来、耐用年数を7年として減価償却を行ってきましたが、当第1四半期連結会計期間より、耐用年数を15年に変更しております。この変更により、従来と比べて、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益が「プレス・樹脂製品事業」において411百万円増加しております。